

豆まきと太巻き作り



去る2月3日(土)の午後2時～徳成寺において「豆まきと太巻き作り」が行われました。ご覧のような見事な太巻きが出来上がりました。

この日も、太巻き作りを教えて下さった「野梨のり子」さんによる「巻き寿司は、いつの時代から始まったのでしょうか?」というクイズから始まりました。正解は、江戸時代の中頃、にぎり寿司をひっくり返して、具材を中に入れられないかという遊び心から始まったそうです。



野梨さんの太巻き作りのデモンストラーションを、皆さん熱心に聞き入りました。巻く時の指は、「OK」サインの仕草のようにすると、上手に出来るようですよ。小学生の指摘によるとチョコザップのサインとは違います。



今年の恵方は、東北東。当寺推奨の三回の大笑いをした後に、丸かぶりして頂きました。昨年満員で来られなかった方も、初めてのご参加の方も、立派な巻きずしを満足そうに召し上がっておられました。

太巻きを食べ終えて、元気いっぱいになったので恒例の「カルタ取り」に興じました。大人の部と小学生以下の部に分かれ2ラウンド行いました。結構ヒートアップするのですが、今回もお手付きあり笑いありのカルタ取りでした。優勝者には、うれしいプレゼントが進呈されました。みんなが楽しんでいると、本堂正面からやおら鬼が侵入しようとやって来ました。勇敢な子供たちが隣の公園まで鬼を追っかけて見事退治しました。節分だけの特別です。良い子はマネしないように。

